

令和8年度 第1学年 理科 年間指導計画 予定年間授業時数： 100時間

使用教科書：教育出版「自然の探求 中学理科1」

使用副教材：正進社「理科の完全学習」 浜島書店「理科便覧」

教科の学習目標：

- (1) 自然の事物・現象に進んでかかわろうとする態度を養う。
- (2) 目的意識をもって観察・実験などを行い、科学的に探究する能力を育てる。
- (3) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。

<学習内容>

学期	学習単元	学習内容
1	単元1 いろいろな生物とその共通点	<ul style="list-style-type: none"> ■ルーペの使い方や双眼実体顕微鏡の操作方法について学習する。 ■身近な生物の観察について学習する。 ■植物のなかまについて学習する。 ■動物のなかまについて学習する。
	単元2 身の回りの物質 (ICTの活用)	□いろいろな物質について学習する。
2	単元2 身の回りの物質 (ICTの活用)	<ul style="list-style-type: none"> □気体の発生と性質について学習する。 □物質の状態変化について学習する。 □水溶液について学習する。
	単元3 大地の変化	<ul style="list-style-type: none"> ■地層、堆積岩について学習する。 ■火山について学習する。 ■地震について学習する。
3	単元3 大地の変化	■大地の変動について学習する。
	単元4 光・音・力	<ul style="list-style-type: none"> □光、音、力といった身近な現象について学習する。 □力の大きさとばねの伸び、力のつり合いについて学習する。

評価の観点・方法

以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと評価します。

観点(全体に対する割合)	観点の趣旨	評価資料
観点1 (35%) 知識・技能	自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	小テスト 実験・観察のプリント 定期テスト
観点2 (35%) 思考・判断・表現	自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	定期テスト 小テスト 実験・観察のプリント
観点3 (30%) 主体的に学習に取り組む態度	自然の事物・現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	授業態度 実験・観察の様子 小テスト・定期テスト 調べ学習 発展問題への取り組み 課題提出